



エイチ・ツー・オー リテイリング 株式会社
平成24年3月期 第2四半期 決算発表
補助資料

平成23年10月27日

連結

1. 連結決算の概要	1
2. セグメント別業績と主な子会社の状況	1
3. 設備投資の状況	2
4. 連結貸借対照表の主な増減とその理由	3
5. 有利子負債の状況	3
6. 販売費及び一般管理費の主な内訳	4
7. 特別損益の内訳	4
8. 従業員の状況	4

百貨店事業

1. (株)阪急阪神百貨店の業績	5
2. 店別売上高	5
3. 商品別売上高	6
4. 販売区分別売上高	6
5. 月別売上高前年比の推移	6
6. その他の項目	7

連 結

1. 連結決算の概要

(単位:百万円)

	平成23年度実績・予想					
	上半期実績	前年同期比	下半期予想	前年同期比	通期予想	前年同期比
売上高	236,382	106.7%	266,617	109.5%	503,000	108.2%
営業利益	3,660	76.9%	4,939	85.2%	8,600	81.5%
経常利益	3,840	72.4%	5,059	85.7%	8,900	79.4%
当期純利益	△ 1,237	-	2,137	360.8%	900	28.9%

減価償却費	5,950	127.8%	7,140	138.2%	13,090	133.3%
金融収支	403	103.4%	104	76.0%	508	96.3%
設備投資	2,556	37.6%	9,162	33.3%	11,719	34.1%
売上高営業利益率	1.55%	△0.60	1.85%	△0.53	1.71%	△0.56
売上高経常利益率	1.62%	△0.78	1.90%	△0.52	1.77%	△0.64
1株当たり当期純利益(円)	△ 6.60	△18.80			4.80	△10.27

2. セグメント別業績と主な子会社の状況

(単位:百万円)

会社名	事業の内容	所有割合	平成23年度上半期実績				平成23年度通期予想			
			売上高		営業利益		売上高		営業利益	
				前年同期比		前年同期増減		前年同期比		前年同期増減
㈱阪急阪神百貨店	百貨店業	100.0%	176,171	106.5%	2,231	△1,536	371,427	106.0%	5,741	△2,989
百貨店事業 計			176,068	106.5%	1,952	△1,605	371,237	106.0%	5,213	△3,015
㈱阪食	スーパーマーケットの経営	100.0%	44,653	99.8%	720	+9	90,786	101.0%	1,736	+35
㈱阪急フーズ	食料品製造・販売業	100.0%	1,400	110.3%	73	+5	2,627	108.8%	181	+6
㈱阪急デリカ	食料品製造・販売業	100.0%	3,490	101.8%	54	+12	7,296	102.8%	209	+16
㈱阪急ペーカリー	食料品製造・販売業	100.0%	1,175	104.5%	16	+6	2,500	107.8%	52	+15
スーパーマーケット事業 計			45,340	100.1%	681	+24	92,397	101.6%	1,813	+75
㈱阪急商業開発	商業不動産賃貸業	100.0%	2,197	90.9%	377	+182	4,482	95.3%	793	+557
㈱大井開発 (注)1	ホテル業	100.0%	1,431	118.4%	381	+33	2,724	122.4%	582	+148
㈱ハートダイニング	飲食店業	100.0%	1,823	103.3%	44	+16	3,650	105.5%	76	+33
PM事業 計			6,289	106.1%	799	+421	13,154	97.5%	1,462	+838
㈱阪急キッチンエール関西(注)2	食料品等の個別宅配業	100.0%	3,356	98.9%	26	+21	7,134	102.1%	114	+64
㈱阪急オレンジライフ	食料品販売及び宅配	95.3%	2,393	-	32	+32	4,956	-	38	+38
㈱阪急デザインシステムズ	デザイン製作業	100.0%	1,539	120.9%	101	+71	3,070	105.1%	148	+36
㈱阪急メンテナンスサービス	ビルメンテナンス業	100.0%	1,173	111.3%	40	△11	2,339	107.6%	55	△4
その他事業 計			8,684	172.8%	785	△95	26,211	255.7%	1,141	△629
連結 計			236,382	106.7%	3,660	△1,097	503,000	108.2%	8,600	△1,955

※主な子会社についてのみ記載しているため、各社の数値の合計はセグメント別の合計と一致しません。

(注)1 ㈱大井開発と㈱アワーズイン阪急は平成23年4月1日付で合併したため、平成23年度上半期実績及び平成23年度通期予想の前年同期比、前年同期増減については、合併した2社の前年実績を合算して比較しております。

(注)2 ㈱阪急キッチンエール関西は平成23年1月4日付で設立され、㈱阪急キッチンエールより事業を承継しているため、平成23年度上半期実績及び平成23年度通期予想の前年同期比、前年同期増減については、2社の前年実績を合算して比較しております。

3. 設備投資の状況

(単位:百万円)

	平成23年度			平成22年度	
	上半期実績	下半期予想	通期予想	実績	増減
株阪急阪神百貨店	909	3,666	4,575	19,463	△ 14,887
百貨店事業 計	909	3,666	4,575	19,463	△ 14,887
株阪食	657	1,072	1,730	1,561	168
株阪急フーズ	3	15	18	11	7
株阪急デリカ	31	23	54	28	26
株阪急ベーカリー	10	4	14	14	0
スーパーマーケット事業 計	708	1,127	1,836	1,649	186
株阪急商業開発	148	40	188	324	△ 135
株大井開発 (注)	5	1,555	1,560	9,320	△ 7,760
株ハートダイニング	7	24	31	14	17
PM事業 計	172	1,634	1,807	9,782	△ 7,975
株阪急オレンジライフ	30	131	162	-	162
株エブリデイ・ドット・コム	55	115	170	-	170
エイチ・ツー・オー リテイリング(株)	539	2,109	2,649	2,839	△ 189
その他事業 計	766	2,734	3,500	3,452	47
合計	2,556	9,162	11,719	34,348	△ 22,628

※総額及びセグメント別の合計は、単純合算によるものです。

※主な子会社についてのみ記載しているため、各社の数値の合計はセグメント別の合計と一致しません。

(注) 株大井開発と株アワーズイン阪急は平成23年4月1日付で合併したため、前年同期増減については、合併した2社の前年実績を合算して比較しております。

4. 連結貸借対照表の主な増減とその理由

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間末	前連結 会計年度末	増減	主な増減理由
(資産の部)	319,574	344,187	△ 24,613	
流動資産	58,082	86,332	△ 28,249	社債償還による減少
固定資産	261,492	257,855	+3,636	
建物及び構築物	62,435	65,011	△ 2,575	旧大井開発ビル撤去による減少他
のれん	18,171	16,037	+2,133	阪急レンタルライフ、家族亭子会社化による増加
投資有価証券	56,823	55,173	+1,650	時価評価差額の増加
差入保証金	57,836	56,248	+1,588	家族亭子会社化による増加
(負債の部)	168,342	192,750	△ 24,407	
流動負債	92,665	118,390	△ 25,725	
1年内償還予定の社債	20	20,000	△ 19,980	社債償還による減少
未払金	5,457	18,933	△ 13,475	博多阪急他設備投資の支払による減少
人事制度改編費用引当金	5,181	—	+5,181	人事制度改編に伴う費用引当(阪急阪神百貨店)
固定負債	75,676	74,359	+1,317	家族亭子会社化による増加
(純資産の部)	151,231	151,437	△ 205	
利益剰余金	94,047	96,574	△ 2,526	当期純損失△1,237、剰余金の配当△1,289
その他有価証券評価差額金	1,660	379	+1,280	時価評価差額の増加(法人税相当額控除後)
少数株主持分	1,057	60	+997	家族亭子会社化による増加

5. 有利子負債の状況

(1) 有利子負債の推移

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末	前連結会計年度末	増減
有利子負債合計	50,126	60,755	△ 10,628
1年内償還予定の社債	20	20,000	△ 19,980
短期借入金	8,080	—	+8,080
1年内返済予定の長期借入金	606	166	+440
社債	30	—	+30
長期借入金	41,390	40,589	+801

(2) 社債の明細

(単位:百万円)

会社名	銘 柄	当第2四半期 連結会計期間末	前連結 会計年度末	発行年月日	償還期限
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	2011年満期円貨建転換 社債型新株予約権付社債	—	20,000	平成16年 8月16日	平成23年 8月16日
株式会社家族亭	第14回無担保社債	50	—	平成21年 2月27日	平成26年 2月28日

6. 販売費及び一般管理費の主な内訳

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間	対比	売上構成比		販管費構成比	
					増減		増減
販売費及び一般管理費	61,853	56,842	108.8%	26.17%	+0.50	100.00%	—
人件費(報酬・通勤交通費含む)	23,554	22,859	103.0%	9.96%	△ 0.36	38.08%	△ 2.13
賃借料	11,505	10,502	109.5%	4.87%	+0.13	18.60%	+0.12
宣伝装飾費	3,673	2,902	126.6%	1.55%	+0.24	5.94%	+0.83
減価償却費	5,825	4,546	128.1%	2.46%	+0.41	9.42%	+1.42
委託作業費	3,455	3,107	111.2%	1.46%	+0.06	5.59%	+0.12
販売手数料	2,030	1,802	112.6%	0.86%	+0.05	3.28%	+0.11
運搬費	2,745	2,541	108.0%	1.16%	+0.01	4.44%	△ 0.03
その他	9,063	8,579	105.6%	3.83%	△ 0.04	14.65%	△ 0.44

7. 特別損益の内訳

(単位:百万円)

	当第2四半期 連結累計期間	備 考
特別利益	260	
段階取得に係る差益	260	阪急オレンジライフ子会社化に伴うもの
特別損失	5,933	
人事制度改編に伴う一時費用	5,282	人事制度改編費用引当金繰入額(阪急阪神百貨店)
店舗建替関連損失	280	旧大井開発ビル撤去費用見込額(大井開発)
投資有価証券評価損	271	株式時価下落に伴うもの(エイ・ツー・オー リテイリング)
固定資産除却損	100	什器廃棄に伴うもの(阪急阪神百貨店)他

8. 従業員の状況

(単位:人)

	当第2四半期 連結会計期間末		前連結会計年度末	
百貨店事業	3,408	(1,862)	3,447	(1,730)
スーパーマーケット事業	1,026	(3,976)	1,016	(3,745)
PM事業	188	(650)	185	(667)
その他事業	1,042	(1,938)	610	(1,130)
合 計	5,664	(8,426)	5,258	(7,272)

※従業員数は期末就業人員数(他社への出向者を除き、受入出向者・執行役員を含む)

※()内は、臨時従業員の期中平均人数

百貨店事業

1. ㈱阪急阪神百貨店の業績

(単位:百万円)

	平成23年度実績・予想					
	上半期実績	前年同期比	下半期予想	前年同期比	通期予想	前年同期比
売上高	175,468	106.6%	194,331	105.4%	369,800	106.0%
売上総利益	42,996	104.9%	47,721	103.9%	90,718	104.4%
その他の営業収入	703	105.0%	923	100.3%	1,627	102.3%
営業総利益	43,699	104.9%	48,645	103.8%	92,345	104.3%
販売費及び一般管理費	41,468	109.5%	45,134	107.7%	86,603	108.6%
営業利益	2,231	59.2%	3,509	70.7%	5,741	65.8%

2. 店別売上高

(単位:百万円)

	平成23年度実績・予想					
	上半期実績	前年同期比	下半期予想	前年同期比	通期予想	前年同期比
阪急うめだ本店(注)1	58,307	95.3%	64,102	91.7%	122,410	93.4%
千里阪急	8,205	99.3%	8,904	98.4%	17,110	98.8%
堺北花田阪急	4,801	99.9%	5,298	98.9%	10,100	99.4%
川西阪急	8,651	97.6%	9,228	96.2%	17,880	96.9%
宝塚阪急	4,320	97.1%	4,559	96.7%	8,880	96.9%
西宮阪急	10,918	107.6%	12,001	103.3%	22,920	105.3%
神戸阪急	4,006	90.0%	4,263	90.9%	8,270	90.4%
三田阪急	661	95.4%	718	96.5%	1,380	96.0%
博多阪急(注)2	18,064	-	19,935	464.7%	38,000	885.8%
有楽町阪急(阪急MEN'S TOKYO)(注)3	2,859	66.8%	6,600	157.8%	9,460	111.8%
阪急百貨店 大井食品館(注)4	2,365	-	2,744	710.6%	5,110	1323.0%
都筑阪急	3,717	97.2%	4,002	96.0%	7,720	96.6%
阪神梅田本店	43,972	95.4%	47,397	94.9%	91,370	95.1%
あまがさき阪神	1,734	101.4%	1,885	98.0%	3,620	99.6%
阪神・にしのみや	2,200	97.3%	2,369	98.8%	4,570	98.1%
阪神・御影	577	87.8%	316	45.5%	894	66.0%
店舗事業計	175,365	106.9%	194,328	105.8%	369,694	106.3%
広域事業	103	14.9%	2	0.4%	106	8.0%
合計	175,468	106.6%	194,331	105.4%	369,800	106.0%

(注)1 イングス館、メンズ館を含む

(注)2 平成23年3月3日開店

(注)3 有楽町阪急は平成23年10月15日 阪急MEN'S TOKYOとして開店

(注)4 平成23年3月16日開店

3. 商品別売上高

(単位:百万円)

	売上高			粗利益率	増減	
	前年同期比	構成比	構成比増減			
紳士服・洋品	12,037	104.9%	6.9%	△0.1	30.97%	△0.12
婦人服・洋品	33,462	105.1%	19.1%	△0.2	29.36%	△0.31
子供服・洋品	5,620	101.8%	3.2%	△0.1	25.69%	+0.56
呉服・寝具その他の衣料	6,719	95.4%	3.8%	△0.5	31.24%	+0.47
衣料品計	57,839	103.5%	33.0%	△0.9	29.56%	△0.09
身の回り品	27,004	114.4%	15.4%	+1.1	26.51%	△1.32
家具	1,148	109.1%	0.7%	+0.1	20.01%	△0.18
家電	240	87.8%	0.1%	△0.1	19.33%	+0.59
家庭用品	5,061	100.0%	2.9%	△0.2	26.19%	+0.31
家庭用品計	6,450	101.0%	3.7%	△0.2	24.84%	+0.21
生鮮食品	12,401	108.0%	7.1%	+0.1	18.21%	△0.70
菓子	19,213	117.5%	10.9%	+1.0	16.52%	△0.47
惣菜	16,458	112.2%	9.4%	+0.5	18.16%	△0.30
その他食料品	10,599	104.2%	6.0%	△0.2	24.56%	△0.57
食料品計	58,672	111.4%	33.4%	+1.4	18.79%	△0.60
食堂・喫茶	4,049	99.1%	2.3%	△0.2	17.33%	△0.10
化粧品	11,375	102.9%	6.5%	△0.2	27.34%	△0.26
美術・宝石・貴金属	4,879	110.4%	2.8%	+0.1	21.38%	△0.43
その他雑貨	3,099	73.1%	1.7%	△0.9	24.47%	+4.98
雑貨計	19,354	98.2%	11.0%	△1.0	25.38%	+0.82
サービス	1,273	83.8%	0.7%	△0.2	26.38%	+2.08
その他	823	103.0%	0.5%	+0.0	20.06%	+3.55
合計	175,468	106.6%	100.0%	-	24.50%	△0.39

4. 販売区分別売上高

(単位:百万円)

	売上高			
	前年同期比	構成比	構成比増減	
現金・券類	63,166	110.7%	36.0%	+1.3
カード	105,681	105.1%	60.2%	△0.8
(自社カード)	77,675	102.5%	44.3%	△1.8
(他社カード)	28,006	113.3%	16.0%	+1.0
その他(注)	6,620	93.1%	3.8%	△0.5
合計	175,468	106.6%	100.0%	-

(注) 外商受注(掛売)等

5. 月別売上高前年比の推移

(%)

全 店	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
		113.9	108.3	107.5	104.3	102.7	103.1

6. その他の項目

(1) 従業員の状況

人数	平均年齢	平均勤続年数
3,408 (1,862) 人	42.1 才	21.3 年

※従業員数は期末就業人員数(他社への出向者を除き、受入出向者・執行役員を含む)

※()内は、臨時従業員の期中平均人数

(2) 単位当たり売上高

(単位:千円)

	当第2四半期 累計期間	備考
1人当たり売上高	34,311	売上高÷期中平均従業員数(期中平均臨時従業員含む)
1㎡当たり売上高	589	売上高÷期中平均営業面積

(3) 店別営業面積、営業日数と入店客数

	営業面積(㎡)	営業日数(増減)	入店客数(千人)	前年同期比
阪急うめだ本店(注)1	50,114	183 (±0)	16,704	89.5%
千里阪急	13,803	183 (±0)	2,952	98.3%
堺 北花田阪急	16,000	183 (±0)	3,654	102.4%
川西阪急	15,528	183 (±0)	2,445	94.7%
宝塚阪急	7,191	183 (±0)	(注2) -	-
西宮阪急	25,000	183 (±0)	6,365	102.3%
神戸阪急	33,278	183 (±0)	1,354	91.8%
三田阪急	2,143	183 (±0)	(注2) -	-
博多阪急(注)3	41,835	183 (-)	15,725	-
有楽町阪急(阪急MEN'S TOKYO)(注)4	11,445	109 (-74)	810	48.8%
阪急百貨店 大井食品館(注)5	2,121	183 (-)	2,612	-
都筑阪急	16,352	183 (±0)	2,519	95.6%
阪神梅田本店	53,395	183 (±0)	22,964	100.8%
あまがさき阪神	5,329	183 (±0)	(注2) -	-
阪神・にしのみや	4,998	183 (±0)	2,064	96.3%
阪神・御影	804	183 (±0)	2,666	97.4%
合計	299,335		82,840	122.8%

※面積は当期末時点

(注)1 イングス館、メンズ館を含む

(注)2 入店客数計測器を設置していないため

(注)3 平成23年3月3日開店

(注)4 有楽町阪急は平成23年10月15日 阪急MEN'S TOKYOとして開店

(注)5 平成23年3月16日開店